

子育て中のママに
聞いてみました！長井戸
久保さつきさん
集くん(2歳)

境町には大きな公園がないので、いろんな遊具が楽しめる場所があるとうれしいです。境町に子連れでも楽しめるカフェができるということで、食べながら子どもが遊べるスペースがあると利用しやすいです。完成が楽しみです。

宮本町
関梨恵さん
海誠くん(2歳)

境町は休みの日に遊ぶ場所が少ないので県外に出ることも多くありました。保健センターの用事のついでなどに遊ぶことができるニコニコパークが便利に使いやすくなるのはうれしいです。カフェもできるとのことで、ママ友とのおしゃべりを楽しみたい時や時間のある時などに利用したいです。

長井戸
平川怜くん(2歳)
のママの声

ふわふわドームは雨の後に水が残りがやすく、日差しの強い日は反射してまぶしく感じることも多かったので、全天候型になるのはうれしいです。思いっきり遊べる施設が整備され、天候を気にせず利用できる場所の選択肢が増えるのは、たいへんありがたいです。

令和2年4月完成予定

保健センター増築「S-cafe」(仮称)、 ニコニコパークを全天候型へ整備

保健センターは、授乳室を整備しトイレを改修するなど、子ども連れでも利用しやすいようにリノベーションします。さらに隣接する公園「ニコニコパーク」は、全体を覆う鉄骨製の屋根を整備し、雨天や日差しの強い日でも安心して遊べる環境を提供します。

キッズスペース+授乳コーナー+交流の場

What's /

S-cafe

Q 施設の特徴は？

キッズスペースの増築

子どもと一緒に安心して遊べるキッズスペースを整備します。キッズスペース内には、専用の授乳コーナーが設置され、プライベート空間となっています。

交流の場

全面ガラス張りのバリアフリーな空間は、持参した食事を楽しんだり、お茶ができるフリースペースです。ニコニコパークが見渡せるようになっており、子ども達が元気に遊ぶ姿を見守ることができます。

トイレの改修

和式トイレが多く、老朽化の進んでいたトイレは、洋式化され、おむつ替えができる多機能トイレをはじめ、赤ちゃん連れでも利用しやすいトイレへと改修されます。

ニコニコパークの改修

Q 施設の特徴は？

全天候型の公園へ

ふわふわドームやボーネルンドの遊具で夢中になって遊ぶ子どもたち。しかし、屋外のパークは、雨の日や真夏日など、天気に左右されやすいのが課題でした。そこで、大型の屋根を設置し、一年中楽しめるように整備します。

ニコニコパークを見渡せる
カフェ&室内キッズスペース室内でのんびり
過ごせるキッズ
スペース開放感のある
交流の場

※保健センターは工事のため完成まで使用できません。
各種健診は、文化村公民館等で実施しています。

「保健センター」完成イメージ

保健センター増築・改修図面

雨の日でも
ふわふわドームが
楽しめる！一年中
思い切り遊べる
場所へ！

夏の日差しや雨を防ぐ全天候型の屋根を整備

※ニコニコパークは、12月から完成まで使用できない見込みです。

「ニコニコパーク」完成イメージ

建設から30年以上が経過していた「保健センター」及び「ニコニコパーク」は、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、利便性の高い子育て世帯向け施設として整備されます。

乳児健診や各種健康相談等で使用されている「保健センター」は、時代の変化により求められる機能の不足が課題だったこともあり、新たに授乳室を設置し、トイレの改修やベビーカー置き場の設置、キッズスペースと交流の場(カフェスペース)等を増築予定です。

「ニコニコパーク」は、全体を覆うように屋根を付けることで、天候に左右されることなく、利用する人々が交流できる全天候型施設になります。

「保健センター」は11月から、「ニコニコパーク」は12月から工事が始まります。工事期間中の乳児健診等各種健診については、文化村公民館等で実施され、ニコニコパークは完成まで使用できなくなります。

大変ご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

保健センターにキッズ スペースや交流の場が増築

総工費約1億6,000万円
のうち50%は国の財源
である地方創生拠点整備
交付金、残り25%は
交付税措置、25%は
ふるさと納税を活用！

総工費 約1億6,000万円
国補助金 約8,000万円
交付税措置 約4,000万円
ふるさと納税 約4,000万円

町の
持ち出し
0円！